



# 浣刺の眉

はつらつ の まゆ

【校訓】：自主・自律・協調

令和4年6月17日  
(2022年)  
第11号  
姫路市立飾磨中部中学校  
文責 堀 晶子

## 「伝統文化を体験する教室（着物教室）」

6月13日（月）に2年生が西松屋本店様の協力を得て、家庭科の授業の一環として「伝統文化を体験する教室（着物教室）」を実施しました。全員が浴衣の着付けを体験しました。最近では結んだ帯をつけるだけの簡単なものが増えていますが、今回は一人で浴衣を着ることに挑戦しました。ほとんどの生徒が初めて浴衣を着ることもあり、悪戦苦闘しながら、着付けに挑戦していました。また、西松屋本店で「トライやる・ウィーク」を行った生徒が講師さんの助手を務めるなど、大活躍でした。今回は「浴衣」の着付けを体験しましたが、着物にもいろいろな種類があり、着付けの仕方や着る場面も様々だということも知りました。日本の素晴らしい伝統文化でもある「着物」について、これを機会に調べてみるのもいいかもしれませんね。今回の「伝統文化を体験する教室（着物教室）」実施にあたり、生徒全員が着付け体験をできるようにと西松屋本店様が一人一着の浴衣をご用意いただきました。貴重な体験の時間をいただき、心よりお礼申し上げます。

また、8名の保護者の皆様には参観だけでなく着付けのお手伝いや浴衣の着付けも体験していただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

## 「ごあいさつ」

日本には世界のどの国にもない四季があります。その自然を敬う気持ちを様々な物に生かし、形にした歴史があります。「きもの」を作る過程においても各所に職人の技術が織り込まれ、また引き継がれ日本固有の伝統文化となりました。今回は「浴衣」を着る体験を通して、その素晴らしさに触れ、「きもの」に親しみ、楽しんでいただくことを願い、この教室を企画・ご協力させていただきました。

株式会社西松屋 中野 聡



## 生徒感想より

- ・最初はちゃんとできるか不安だったけれど、始めて見たらみんなと教えあいながらできたから、とても楽しかった。

- ・今日の学習（体験）を通して、「浴衣」という日本の大切な伝統を知り、感じる事ができてよかった。そして、自分たちも少しでも多くの人に伝えることができるように大切にしていきたいと思った。「浴衣」を着た時は少し、“ワクワク”と“楽しみ”があふれ、自然と笑顔になった。日本の伝統を伝えていきたいと改めて感じた。
- ・夏祭りなど、浴衣が着られる時があれば友達と是非、着てみたいです！！

保護者感想より

- ・子ども達に混ざって着付け体験や浴衣の片付けなど、お手伝いできて楽しかったです。貴重な体験有難うございました。3年間に1度といわず、毎年か数か月に1回、着付けを学べるといいなと思いました。
- ・貴重な体験をさせていただきありがとうございます。学生の頃に友人と花火を見に行っていた以来です。コロナが流行してお祭りがなくなり浴衣を着る機会がなくなっていました。今回、体験出来て子ども達にとってはよい経験になったと思います。
- ・時間が足りないくらいあっという間でした。楽しそうにしている子ども達をみてこちらも楽しめました。お世話になりありがとうございます。
- ・貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。着付け体験をさせて頂き、勉強になったと思います。一人で着るのは帯の結び方等、難しそうですが、一度こうして体験させていただくと、いつか着る機会があるときに自信につながると思います。
- ・伝統文化を学ぶということが新しい何かを吸収できるように思われます。何より子どもの様子を見る事ができてよかったです。先生にもお会いできて有意義な時間を過ごせました。
- ・コロナの影響で浴衣を着る機会がなく我が家も和ダンスに眠ったままになっています。今年久しぶりに子ども達と一緒に浴衣を着たいと思いました。母に教わった着付けがこんなところで役に立つとは！何事も経験。子ども達も今日の体験を機に浴衣を着こなせるように継承していきたいと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。
- ・このような参観は初めてのため、興味があったので参加しました。その場で私も体験させていただけるとは思いませんでした。新しいことを体験することは大切だと改めて感じました。今後も子ども達にこのような機会を作っていただければと思います。



## ニュース

### ふあいる

■中学生が浴衣の着付け体験 浴衣の正しい着付けを学ぶ授業が13日、姫路市飾磨区細江の飾磨中部中学校であった。地元の呉服店、西松屋姫路店(同市西階町)が協力し、2年生約90人が挑戦した。

5月末からの「トライやる・ウィーク」でも同店で就業体験したという中川心菜(こな)さん(13)は「帯をたるますきれいに結ぶのが大変だった。体験や授業を通して、着物の良さも感じられた」と話した。

(山本 晃)

たし写真。

授業では同店のスタッフらが指導。生徒たちは「(中央の)背縫いを意識して」などと見栄え良く着ることを教えてもらいながら、慣れない手つきでひもや帯を結んだ。